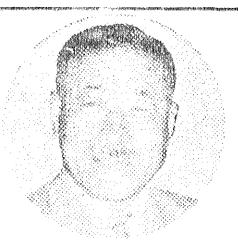
# 広報南国

編集発行
南国市役所
電話（代表）後免1番
印刷所
安岡印刷所

広報は……
……みんな
読むもの……
……つくるもの


## 南国（なんこく）市発足
## 初代市長に西村氏



（写真は西村市長）

長岡郡後免、香長、野田、岡豊四カ町村と同郡介良村伊達野部落、香美郡岩村の半分を一丸とする希望の南国市は、さる一日発足。また二十四日には市長選挙が行われ西村盛之氏（六七）＝旧香長村長＝が金堂久喜氏（旧後免町長）を破つて当選就任した。

新市は面積一二六、〇九平方キロ、人口四万四千四百人、人口は高知市の次である。新市発足までの休制ならびに新市当初の運営は、市長職務執行者細川幸喜氏（旧野田村長）を中心に、関係町村の幹部によつて練られた。

開市式は一日午前十時から旧町村長、同議員、一般職員らが集まつてつつましく行われ、市外の来賓もみかけぬ徹底した緊縮ぶりであつた。

（南国市のすがた）昔からひらけた穀倉嶺南の中心部を占め、市内には南国警察署、高知県農業試験場、大学農学部、電話局、精薄児施設南海学園もある。

国道三本のほか土讃線、土佐電鉄の軌道も走り、日章飛行場は上佐の空の玄関。工場に協和、鈴江両農機があり、稲生の石灰業は年間約六億円をあげ、十市を中心とする加温ならびに半促成園芸は年産二億円余。なお農家戸数約六千戸、水田約三千ヘクタール。

名所、旧跡として桑ノ川の鳥居スギ、岡豊城址、上倉の石灰洞、国分寺ならびに貫之邸址、十市の金比羅、月見カ崎があげられる。

### 市長のことば

正しい、ガラス張りの市政をしかなくてはならない。

名実そなわつた田園都市をつくるため、嶺南総合開発の早期実現を期し、全市の産業を振興してそこに赤字財政を解消していきたい。みなさんのご協力をお願いする。

みなさんにはよくお世話になつた。

当選したからには、新市育成に全力をつくし、道徳を確立し市民の融和につとめ、旧町村意志をぬぐいさりたい。

これがためには、市民の声をよくきいて、明るい

## 二室、六課に一事務所
### ―市役所の機構―

市役所には出納、固定資産評価の二室と総務、市民、税務、産経、財政、建設など六課のほか福祉事務所がおかれている。

福祉はこれまで土佐長岡郡福祉事務所が取扱つていた業務を、市政施行により引継いだもので、事務所は旧香長村役場を使つている。その他はいずれも後免県税、土長福祉両事務所跡（立退きによる）と旧後免町役場を使つている。

### 四支所と一出張所

また領石、三和、十市、岡豊には支所がおかれ、旧香長村の日章出張所は、南国市役所の出張所となつた。

### 市役所の位置

南国市役所は前述のように後免県税、土長福祉両事務所跡と旧後免町役場を使つているが、いずれも同じ構内にあつて電車通りに臨み、後免郵便局のすぐ西側に当る。

電車を利用すると「後免西町」で乗降することとなる。

## 教育委員決まる

市の教育委員は十月一日発令され、同三日委員会を組織した。

〔委員長〕島本保義、
〔同代理〕甲藤紀、
〔委員〕浜田春水、和田義輝
〔教育長〕山内一久、

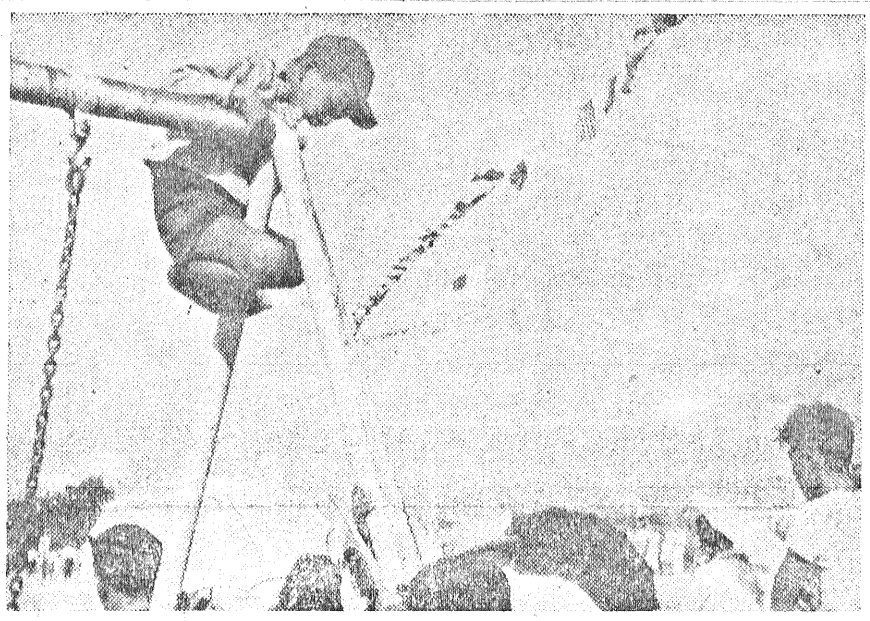
島本氏は旧後免町教委で現在神職、旧制中学卒の四十八才。

また山内氏も旧後免町教委、商業に従事し旧制大学中退で四十四才、非常勤になつている。

## 市民運動会
### 校下別に開く

毎年この季節に、旧町村で行われていた町、村民の運動会は、新市発足により合同の市民運動会が開催されるはずであるが、発足当初の年であるため、関係各種機関の準備が整わず、ことしだけ各校下別に開催して楽しむこととなつた。

これがため市から計十九万五千円の運営補助がでることとなつた。



## 秋の寸景

## 山本氏が委員長に
### 市選管委決る

南国市選挙管理委員は次のとおり決定し、まず市長選事務と取り組み無事終了。こんどは、市議選（五日）と農委選（十七日）にそなえ市役所中どこよりもいそがしく仂いている。

委員長＝山本義幸、同代理＝西村勝、委員＝森田良幸、広井幸喜、補助員＝島崎仁徳、井戸晖、川田春、北村源治

## 一九六人の大家族
### 市役所の職員数

市役所の職員は現在百九十六人。次のように各課に配置されている。

総務課十五人、市民課十四人、産経課十三人、建設課十二人、出納室四人、固資税評価室六人、福祉事務所十八人、消防本部一人、教育委員会事務局十二人、農業委員会事務局七人、保育所六十一人、女学院三人、幼稚園一人、支所＝領石十三人、三和四人、岡豊三人、十市二人、出張所一人、議会事務局四人。

以下は事務分しようの多い各課の内容。

〔総務課〕統計、用度、人事庶務

〔市民課〕戸籍、衛生、厚生

〔産経課〕農、林、商、工

〔建設課〕土木、建築、都計水道

〔福祉事務所〕土佐長岡郡福祉事務所が扱つていた市域の福祉事務全部を行う。

〔教委事務局〕総務、学校教育、社会教育

## 市民を感激させた
### （岡豊中と前浜小六年生）

伊勢湾台風の被災者を救おうとする市民のまごころは婦人会や、青年団の活動で集められた物資でうかがえるが、わけても岡豊中学生は映画会を開いて現金一万円を、前浜小学校六年生は修学旅行の費用に当てるため石ケンを売つて集めた純益の中から三千余円をそれぞれ高知新聞後免支局に寄託し、市民を感激させた。なお市福祉事務所扱いの物資数量は次号でお知らせする。

## 称改と署国南

後免警察署＝市内大埇＝は南国市の発足に伴い十五日から「高知県南国警察署」と改称し真新しい標札をかかげた。百多くなつた。

管内は市と大津、介良両村を加えたもので、市に岩村と伊達野が加わつたため人口約千四百多くなつた。

## 三課を設置

市教育委員会は事務局に次の三課を設置した。

総務課、学校教育課、社会教育課

なお、それぞれの課長に岩村元治旧香長、猪野孝郎旧後免、田中管雄旧岡豊の各教育長を内定し、発令寸前のところを、職員組合が法的、道義的に疑義があると反対し中止となつている。

## 職員組合結成さる

南国市職員組合はこの程ど次の役員を選任して発足した。（○印長）

〔組合長〕中沢健〔副組合長〕太郎田勝、西川利男〔書記長〕門谷常男〔会計〕尾木亮温〔監査〕都築林、唐岩白龍〔情宣部〕○岩崎厳、池本整重〔給対部〕○高芝和男、西山三重〔青婦部〕○浜田静枝、松山家俊猪野重子〔厚生体育部〕○浜田信喜、島内日出見

## 市会議員選挙迫る
### 小選挙区制、四十六投票所

11月5日

南国市の市会議員（定員三十人）選挙は十一月五日行われることとなつた。

この選挙は小選挙区制をとるため旧町村ごとに、その地区で立候補した人を選挙する。

議員の割りふりは香長地区十四人、後免地区十二人、岡豊地区二人、野田地区一人、岩地区一人で介良村から分村合併した伊達野からは選出されない。

また投票所は、市長選挙当時と同じ四十六カ所。即日次のところで開票される。

（カツコは開票時刻）

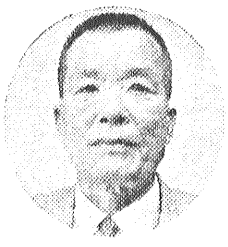
香長地区＝中央公民舘（午後八時）、後免地区＝東部保育園（同）、岡豊地区＝中央公民舘（同七時）、野田地区＝小学校（同）岩地区＝堀ノ内部落公民舘（同）

なお二十六日の告示いらい市選管には立候補届出が相次いでおり、かなり激戦となる地区もあるようだ。

### 一定せぬ費用

市議選の法定選挙費用は地区ごとに有権者の数が違うため一定せず、多いところでは五万円を越すところもある。

## 団長に山岡八郎氏
### 南国市消防団役員決まる



南国市消防団長は市発足の十月一日、山岡八郎氏（六四）が発令されていたが、これに伴う団組織（旧町村単位）は十四日、旧嶺南連合消防団事務所で行われ、分団長を次のとおり選任した。（カツコは分団名）

島内清久（日章）、吉川雅明（稲生）、窪川渉（大篠）、大家斉（十市）、高木節（三和）、近藤貢（前浜）、西川紹（岡豊）、中村行満（長岡西部）、利岡敏澄（同南部）、依光鷹栄（同東部）、野村憲正（国府）、浜田善治（久礼田）、野島浩洋（瓶岩）、田岡信雄（上倉）、野村英憲（野田）、斉藤族（岩）

なお後免は現在未定で、近く決定される。

## 定期評定見送り
### 市内公立校の場合

市内の小、中学校教職員を対象とする十月一日の定期勤評は市教組側に、市教委組織時期からみて、評定をやらせる上に疑義があるという理由からさる十五日の提出期限には提出されなかつた。

なお市教委では、当然実施すべきであるという見方をしており、今後話合いによつて解決することになつている。（十五日現在）

## 島田氏会長に
### 南国市教組発足

南国市内の小、中学校の教職員二百五十三人を一丸とする、南国市教職員組合は、さる一日発足した。役、職員次のとおり。

〔組合長〕島田広（久礼田小学校長）、〔副組合長〕川村実（大篠小）、松木猪輔（長岡小）、〔書記長〕大前正男（蔦ガ池中）、〔書記次長〕豊永幸男（大篠小）、〔体育部長〕戸田直幸（大篠中）、〔文化部長〕森武司（岡豊小）、〔同次長〕岩目提愛（十市小）、〔校長部長〕長野護（日章小）。

## こだま

昭和二十年、世界戦史に例のない惨酷を極めた戦争が、日本の降伏によつて終戦となり、日本は食糧の窮乏その極に達した。巷には餓死寸前の国民が日を追つて数を増し、人々は明日の命を如何につなぐかに汲々としているとき、天皇の食生活、すなわち台所を覗きに行つた者があつたが、これは赤い分子とかなんとかと、当時の新聞に掲載されたものであつた。▼こんど赤い国ソビエットの惑星間ステーションなるものが、お月さまの裏側を覗き、やはり月の台所物語りのカグヤ姫や、ウサギの餅つきの米の蒸し加減を覗いたわけ。▼月と地球はとても古い馴染で、潮の満干は切つても切れない間柄。月のために地球が海の水を動かして文字通り秋波を送つているもの。▼南国市誕生＝初代市長も決つた。選挙に勝つた者、武運拙なく敗れた者。そのいずれもが南国市の発展と市民の福利を願う心に優劣のあろう筈がない。願わくば今後赤字を抱えた市の台所の健全な運営の出来るよう、覗くだけでなく、協力して見守り育てゝもらいたいと願うは筆者だけではあるまい。▼人の運、不運、幸、不幸は紙一重といわれるが、考えさせられることが多い。▼かつての十五号台風も猛り狂いながら本県を通過していたら、誕生したばかりの南国市、殊に田園都市を誇る穀倉地帯だけに、その爪跡は一層深刻なものであつたであろうことを考えると身の毛がよだつ思いがする。

# 市民の声

市当局や議会、または個人同士の攻撃にならぬご意見をおよせ下さい。締切り＝毎月二十日、宛先き＝市役所内広報係

## 新市長と新議会に望む

選挙の際の公約を実現するために最善の努力をすることは、市長市議員ともに大切なことであろうが南国市は段階合併といわれる特別の状態にあったため、旧各町村で相当無理な事業を行ってきたのでかなり大きな赤字を持寄っていると聞いている。

新市政の最初の問題はこの赤字財政をどう切回すかということであろう。新市長も議員も選挙地盤確保のためにいたずらに予算をうばいあうことなく、市民の福祉増進の真の道を見出すために充分時間をとって研究調査の上その計画を進めて戴きたい。

## 新市長、市議と職員に望む

新しく生を受けた、南国市よ、幸あれと祈る心、誰しも南国市民なれば同じと思う。私は出身こそ南国市民なのだが、今は市外に巣のある渡り鳥なれど、今からの独り言が少しでも市の繁栄にプラスされるなら、幸いだ。市長よ、選挙にしこりを残さない様な市政を望む、之は大切な事だと思う破れ去った人の心も大切だが、敗者を懐に抱擁の出来る度量こそ真の市長だと云える。龍虎の斗いを起した事は残念だった。市民は皆そう思つて居る。心され度い。信頼にたる部下と出来ない部下があるにしても愛は我が身に返る。

（中沢　健）

## 市長と議員に望む

市長、市議には善き政治をやつてもらうことが大切だ。それがためには次の事が要望される。

一、従来の陋習を改め、一切を新に正しく明朗に而も躍進を企図すること。

二、物事の緩急軽重を洞察し地区的争覇に陥らない均衡のとれた年次計画を樹てて重要度の高い喫緊のものから順次実施する方針を採ること。曽ての如く地区的に得手の奪い合をやれば総花式となり財政が膨張するばかりで纒まつた事は出来ないことを考うべきである。

三、持ち寄り赤字財政を早急に解消する方途を講ずると共に緊縮政策を採り財源を別に要する新規事業は赤字が解消する迄見合すこと。

（池本大明）

## 退職金と市政

南国市の発足にともない、とくに後免、香長、野田などでは特別職に対して常識で判断できぬ多くの退職金が支給された。この提案を議決した旧議会も議会だがその議案をつくりあげた執行部の〝善意〟はカケラもない。

ましてある町村議員の中には、三年間で四十万円を越す（助役収入役は下回る）首長らの退職金をもつと増額せよと要求したと聞く。もとより旧特別職は多くの功績を残した。それに対しては感謝もし、敬意を捧げる。しかしそれは、そうあるべきで、職務上当然のことである。生活に苦労する住民のことを考えず、赤字の中にふくまれる退職金。まずしい住民としてはたまらない思いだ。

それとともに町村長、助役収入役はなんとよい仕事であるかを考える。

かなり大きい会社でも停年まで勤めあげても退職金は四、五十万円だ。たとえ政府の交付金はあるにしても血税によつてまかなわれる市、町村役場の台所であることが旧町村執行部と同議会では忘れられていた。

また旧特別職で首長を除く人達は、事務引き継ぎの名目で日給千円で採用されていたが、果してこのような日額単価を打たねばならなかつたか。

市の発足前後の空気などから考えると、合併という下サクサにまぎれた「つかみどり」のようにさえみえてくる。

これは貧しい住民としてのヒガミではなく、多数の人たちが考えることだ。

新市長は旧特別職との〝くされえん〟によつて、再び新市の重要ポストにその人たちを据えるのではないかと心配する声を聞く。

わたしは〝くされえん〟のないことを信じ、市民の心配がムダになることを祈る。

## 人事を刷新せよ

南国市民が市役所人事の明朗を願うことは、予想外に強い。

これからみると、市政の健全化、職員の勤労意欲は明朗人事にかかつているといえる。

市民の要望に応えるよう、莫大？な退職金をもらつた旧特別職は、再び任用せぬことだ。

旧特別職で、いまだ嘱託という身分においてあるポストを占めているものがあると聞くが、そのものには社会道義を呼び起させたい。職場に不健全な空気をつくつてはならないのだ。

（香長の中老）

## 市長、市議へ

大同合併が実現し、県下九番目に発足した南国市の初代市長、市議員に先づ第一に要望するもの。それは市民の代表であるという自覚をもつて市民の為の市民の市政に当つて貰いたい。決して私利私慾を追求するが故に、独断に走つてはならない事を望み市民の間にも入つて良く市民の声に耳をかたむけ、少しでも市民生活の向上を計る事を切に望みます。

一、公約の実行

一、市庁中心とした交通網及ぶ行届いた市政を望む。

林農漁業の地場産業開発に重点を置き、中央市場の創設を望む。

嶺南総合開発の井セキ関係と共に漁港施設工事着手を望む。

教育面で香長地区に依る統合新制中学校の新築に依り香南中学校に及ぼす不平等化を是正し平等な施設を望む。

○市会議員に望む

言行一致を望む。

明朗なガラス張りの議会たらしめよ。

（橋本直治）

## 南国市政に望む

先づ南国市から貧乏を根こそぎ追放して、明るい市を造つてほしい。

それが為には、協和農機や鈴江農機のような工場をもう二ツ三ツ誘致してもらいたい。

農漁民にも毎日曜日は休養が出来るぐらいの所得があるように、農産物、水産物の価額の安定を計つてほしい。そうすれば農家にも嫁が喜こんで来るように成る。

次に楽しい文化南国市を築く為中央公民館の建築を急いでほしい。高知市のように、庁舎より先きに建てて市民の教養に努めてほしい。その公民館の前にスポーツセンターを造り青少年の心身共に豊かな発育をとげるように切望するものである。

（A　生）

## 考えを変えよ

先日市役所の某氏へ電話をかけたら、別の人が出てきてくれたが、応対の声はいかにも大儀そうだ。

そして同じ声音で「出ていますト」ときた。

ここに問題がある。まず姿は見えなくても、明朗な心であれ、そして応対せよ。また〝どうそうしたト〟という「ト」ということばは一般に使われることがある。しかしこんどの場合自分と同じ職域にある人のことだから「出ていています」「いま席をはずしています」「留守です」というようにすべきではないか。なんだか、投げやりな応対はやめにしてもらいたい。

（S　生）

## 市長、市議にのぞむ

○市長に望む

合併に依る一億数千万円の赤字を解消するには産業開発と冗費節約し姿縮しない健全財政を軌道に乗せる様望む。

徒らに大きな構想、ハツタリ市政を排し、地道な誠実さで処理されん事を望む。

一方的に偏した中央重点主義を排し末端の山間僻地にたれ、鮮かな行政手腕を今こそ惜しみなく発揮され、地域社会福祉発展の為に何処迄も努力あらん事を、此処に改めて強く要望する。

（伊達野川久保泉）

× ×

昔から〝衣食足つて礼節を知る〟と言う諺がある。

衣食とは物であるから、先づ第一に産業の発展に力を尽して貰いたい。一家の中でも金が無くなれば、つまらぬことでぶつ〳〵言いたくなる。

村となり町となつても同じことが言える。とにかく市が豊かになることである。

次に合併したからにはなるべく早く旧村意識がなくなるように望む。

予算でもうばいあいとなると困る。

次に市役所は泥の着いた服でも気やすくは入れるようなふんいきにして貰いたい。

（田村　藤本茂樹）

× ×

田園都市としての明朗なる市政の確立

○各地域に於ける産業の施設を拡充整備すること。

○市を中心とする各部門別の研究機関の強化促進を図ること。

○各地域産業発展の為市を中心とした営農指導機関として前記研究機関と共に優秀なる指導員の養成配置、特に農協への助成。

○市民の厚生施設の整備拡充と国民健康保険の実現。

○市金庫取扱機関は各地域の農業協同組合と指定すること。

○産業道路の整備拡充、特に辺地道路網の改修と機械化に伴う対応処置を図ること。

教育行政を確立し現下教育の実状よりして特に刷新を図るべきである。即ち組織斗争に巻込まれぬ様安心して子供をまかせられる教育と規制化すること。

（土居春義）

× ×

私は道路のそばに家があるので、毎日〳〵感じていることであるが、人家の近くだけでも撒水車を走らして貰いたい。

次は道路の巾が広くなつて便利になつたが、まだ一部人家のあるところは、巾が昔のまゝだので広くして貰いたい。できるかぎり、幹線道路は早くコンクリートはそうして貰いたい。ほそうができれば交通事故も目にみえて少くなると思うから関係当局の善処をねがう。

（田村　高橋広海）

× ×

先づ田園都市としての性格をはつきりと認識して貰いたい。

市になつたとは云つても、住民の生活形態も、地域の状態も変つた訳ではなく、所謂市の中心と末端とでは道路網、文化施設に於ても格段の相違があるので、今後の施設は先づ末端よりこれを及ぼすよう為政者は充分留意して貰いたい。

（山本　実）

---

市政関係のご質問は総務課気付広報係にお寄せ下されば、調査の上この紙上で説明します。

締切りは毎月二十日。

## 繰上げ投票と入場券など

◎投票所の繰上げ投票について

即日開票を行うため次の投票所の投票時間を今後行われるあらゆる選挙について二時間繰上げることになつた。

| 地区別 | 投票区別 | 地域 | 投票時間 |
|---|---|---|---|
| 後免地区 | 第十二投票区 | 成合、天行寺 | 午前七時から午後四時まで |
| | 第十六〃 | 奈路北、中谷、上倉 | 右同 |
| | 第十七〃 | 桑の川、黒滝、大改野、中の川 | 右同 |

◎入場券は発行しない

各種選挙の入場券は委員会の決定により発行しない。

◎南国市農業委員会の選挙について

農業委員会の選挙区は全市一区で委員の定数は三〇名である。

選挙期日は十一月十七日で告示は十一月七日に行われる。

農業委員選挙の供託金は不要。

# 公民館第一号完成

## 三十三万円松木氏が寄付

南国市発足後の初の公民館がお目見得した。これは浜改田の岩坂部落にできたもので、さる十五日竣工式を行つた。建設資金のうち三十三万円は、地元出身の高知市〃湖月〃松木菊元氏の寄附になるもので、部落民は感謝でいつぱい。なお面積は二十二坪で工費六十三万円。

## 西村市長初登庁

西村盛之市長は二十八日、選挙でまつ黒になつた顔をほころばせながら、二十八日初登庁し、職員にあいさつ。抱負をのべたのち、一体となつて新市を育成するよう訓示した。

## 青年学級連協議会

南国市教育委員は三十日、中町公民館で、青年学級連絡協議会を開催し、新しい学習計画にもとづく青年学級の運営、予算などについて協議、各地区青年学級の根本的対策の確立、指導青年の養成のための中央青年学級開設などを協議する。出席者は各学級主事、各青年団長、同学級生代表など。

## 穴内川ダム対策委新市へ

市の母体の一つ、旧後免町で組織されていた穴内川ダム対策委は、公共補償の一切を閉町まぎわに妥結（当時会長金堂久喜町長）し、機構は南国市に引継ぐことになつていたが、このほど予定どおり実現し、ダム完成まで存続することとなつた。

## 市議選速報

### 高知新聞が市民にサービス

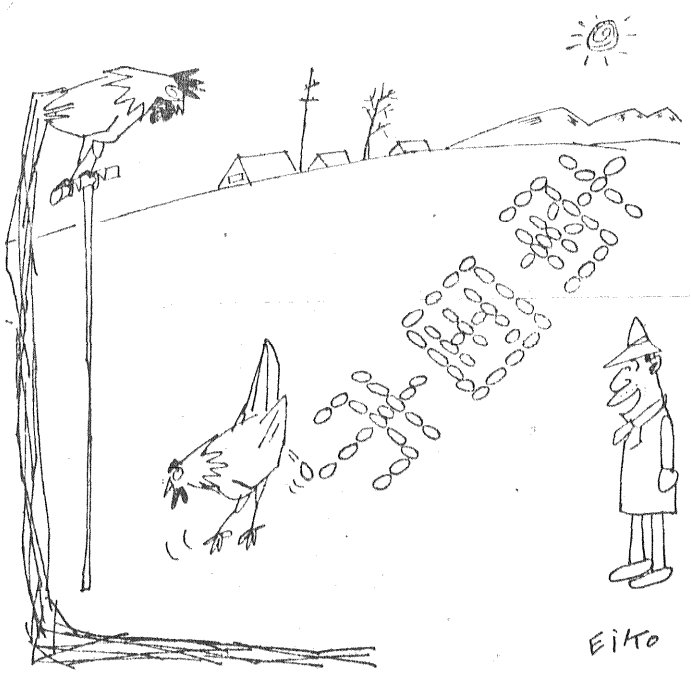
五日行われる市会議員の選挙は、旧五カ町村単位で開票されるためひとまとめにしてわかりにくいが、高知新聞ではこのため五カ所全部の開票結果を二十分おきに知らすことになり、市内目抜きの土電東町電停前の広場に、市長選当時同様大型速報板を建設するとともにマイクとテープレコーダーまで繰り出してサービスし市民の期待にそう準備を進めている。なお雨天でも決行され、速報間隔は二十分となつているものの随時短縮の予定。

## 市議選てんやわんや

市会議員とあれば魅力も大きく、大粒？になつてきた。それだけ〃この一戦〃を勝ちとるため、めざましい激戦。これがため、早くもクサイうわさがただよい始めている。まことこの十日で名誉ある書肩が取れるか、否かのセ候補者は四十七人。定員三十人だから四十七人だけでも十七人がふるい落されるわけ。

## どつと詰めかける

来月五日選挙、さる二十六日公示された市会議員選挙の立候補届出は同日正午までに四十五人が一斉に届出選管事務局をてんてこ舞いさせた。なお午後も届出があり、同日中四十七人にのぼつた。




南国市誕生　…みごとタマゴをうみましたね…

久礼田　古谷栄幸作

## 市役所の電話

総務課＝113、税務課＝1、77、市民課＝同、産経課＝44、建設課＝40、福祉事務所＝224、領石支所＝800、三和同＝稲生32、岡豊同＝70甲、十市同＝十市1、日章出張所＝日章1。

## 後免県税土長福祉転移

後免県税事務所と土佐長岡郡福祉事務所の庁舎は南国市の庁舎として使用されるため県税事務所は旧野田村役場に、福祉事務所は高知市に移転した。また旧野田村役場階上にあつた、土佐長岡郡教育事務所は、大篠公民館に移転した。

## 町は岡豊と旧後免の一部

市の発足でこれまでのように〇〇地区という呼びかたはなくなり、住所をあらわすとき、旧香長村三和地区里改田の場合は「南国市里改田〇〇番地」というように書く。また旧岡豊村と旧後免町の後免だけは町を名乗る。このため、岡豊村笠の川に住む人は「南国市岡豊町笠の川」となり、後免町後免地区の人は「南国市後免町中町」などのようになる。以上のような、ややこしさから統一を希望する声が強い。

## 市民運動会

南国市初の市民運動会は、発足直後のため十分に準備がととのわず、結局地区別に開催することとなつた。前浜地区はトップを切つて二十五日に、続いて久礼田地区が十一月八日に開催の予定で、その他の地区でも多彩な計画をたてている。

## 長岡婦人学級

長岡婦人学級は昨年文部省から研究指定を受け、めざましい成果をあげたが、本年も開設することになり、さる十七日、長岡小学校に高知短期大学の津田幸雄教授を迎えて、国際問題の講演を聞き開設を記念した。

## ブラウン管

ブラウン管という呼び名は今では小学生でも知つている位一般化していますが、ブラウン管とはいうまでもなくテレビ受像機で映像を再現させる一種の真空管です。ブラウン管は一八九七年にドイツの物理学者ブラウンによつて発明され、その後改良は加えられてきましたが、発明者の名をとつてブラウン管と呼ばれるようになりました。

螢光物質の発光作用を利用して電気信号を可視像に変える働らきをするもので、オッシログラフ用として信号波形の観測に使用する測定用ブラウン管、レーダーの受像に用いるレーダー用ブラウン管、テレビジョン用の受像管などがあります。ブラウン管の螢光面（フエイス・プレート）には螢光物質が塗られ、これに電力を衝突させて光を出すのですが、螢光体は用途によつて発光色、残光時間などの異なるものが使われています。

テレビ受像機では、酸化亜鉛、銀、酸化ベリリウム、二酸化珪素、マンガンなどで作られた螢光体が使用されます。

ブラウン管には静電型と電磁型とがあつて、静電型は十八糎（七吋）以下の小型に多く、電磁型は十八糎（七吋）から七十六糎（三十吋）位まであります。

テレビ受像機はこの電磁型ブラウン管が使われていますが、電磁型ブラウン管は集束コイルとプレートによつて陰極から飛び出した電子を集めて加速し螢光面に突き当てるようになつています。映像が再現する時には偏向コイルによつて走査ということが行われます。（〃電力だより〃による）

## あき巣と押売を防ごう

秋は農家の皆さんにとつて稲のとりいれという、それこそ猫の手も借りたい忙しい時季です。また、まちの人々にとつても、この時季には、よく一家をあけて外出し家を留守にする機会が多く、このため押売り、アキ巣などの思わぬ被害を受けることが多くありますのでつぎのことがらによく留意しましよう。

〇あき巣の予防に戸締を励行する。

一家総出で稲刈りに出たあとなど、行商人や、物貰いなどが早変りしてあき巣をはたらくことがありますので、戸締を厳重にし、隣近所によく頼んでおきましよう。年寄りや子供を留守番に置くときでも、常に出入するところ一カ所をあけ他は錠をかけておくことを忘れないようにしましよう。

〇押売りや不審者は早く届け出る。

押売は大分少なくなりましたが、農繁期の手薄は彼等のつけ込むチャンスです。「有線放送のあるところへは行かれない。」と、捕つた犯人が告白しているように、早い届出と連絡は押売り撃退のキメ手です。みんなで協力して押売りを防ぎましよう。

## 自転車の車籍登録

最近自転車の盗難が非常にふえております。車籍登録をしておきますと、被害を防ぎ、もし、被害にかかつても、早く犯人を発見することができます。警察では三十一日まで車籍登録を行いますので登録されていない方は、警察から指定された日時に登録をうけてください。

## 南国市今月の税金

十月は岡豊地区が昭和三十四年度固定資産税第三期分、香長地区、昭和三十四年度県市民税第二期分、後免地区、野田地区、岩村地区が昭和三十四年度県市民税（旧県町村民税）第三期分の納期（十月一日―三十一日）です。

南国市税務課では次の通り出張徴収をしますからぜひ期限内に納めて下さい。

記

| 地区 | 月日 | 時間 | 場所 |
|---|---|---|---|
| 後免 | 10月27日 | 前11時―後1時 | 黒滝農協支所 |
| 〃 | 10月28日 | 前9時―前10時 | 成合農協支所 |
| 後免 | 10月29日 | 前10時―正午 | 奈路農協支所 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後3時 | 瓶岩農協 |
| 〃 | 〃 | 前9時―後4時 | 岩村小学校講堂附属館 |
| 〃 | 〃 | 前9時―後4時 | 国府農協 |
| 香長 | 10月29日 | 前9時―前10時 | 朝日町公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時10分―前11時 | 城陸公民館 |
| 〃 | 〃 | 前11時10分―正午 | 能間公民館 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後2時 | 八木山崎公民館 |
| 〃 | 〃 | 後2時10分―後3時 | 田井公民館 |
| 〃 | 〃 | 後3時10分―後4時 | 関公民館 |
| 〃 | 〃 | 前9時30分―後4時 | 片山公民館 |
| 〃 | 〃 | 前8時30分―前10時 | 立石公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時10分―前11時10分 | 間田公民館 |
| 〃 | 〃 | 前11時30分―正午 | 丸山公民館 |
| 〃 | 〃 | 後0時30分―後2時30分 | 井川千屋崎公民館 |
| 〃 | 〃 | 後3時―後4時 | 千田木　橋詰利亀方 |
| 〃 | 〃 | 前9時―前10時30分 | 剣尾公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時50分―正午 | 土居谷　土居健治方 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後2時 | 錦城公民館 |
| 〃 | 〃 | 後2時30分―後4時 | 阿戸公民館 |
| 〃 | 〃 | 前9時―正午 | 前浜　中組公民館 |
| 香長 | 〃 | 後1時―後4時 | 前浜　久保公民館 |
| 後免 | 10月30日 | 前9時―後2時 | 旧久礼田村役場 |
| 〃 | 〃 | 前9時―後2時 | 上倉農協 |
| 〃 | 〃 | 前9時―後4時 | 長岡　中部公民館 |
| 〃 | 〃 | 前9時―後4時 | 岩村小学校講堂附属館 |
| 香長 | 〃 | 前9時―前10時 | 竹中公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時10分―前11時 | 西野々公民館 |
| 〃 | 〃 | 前11時10分―正午 | 住吉野公民館 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後2時 | 篠原東西公民館 |
| 〃 | 〃 | 後2時10分―後3時 | 篠原北公民館 |
| 〃 | 〃 | 後3時10分―後4時 | 明見公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時―後4時 | 浜改田公民館 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後2時 | 旧香長村稲生出張所 |
| 〃 | 〃 | 後2時30分―後3時30分 | 中谷　浜田多国方 |
| 〃 | 〃 | 前9時―前10時30分 | 八丁公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時40分―正午 | 大小浜公民館 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後2時30分 | 札場公民館 |
| 〃 | 〃 | 後2時40分―後4時 | 坪池園芸組合 |
| 〃 | 〃 | 前9時―正午 | 久枝公民館 |
| 〃 | 〃 | 後1時―後4時 | 切戸公民館 |
| 〃 | 〃 | 前9時―正午 | 下田村公民館 |
| 後免 | 10月31日 | 前9時―後4時 | 長岡中部公民館 国府農協 |
| 香長 | 〃 | 前9時―前10時 | 稲吉公民館 |
| 〃 | 〃 | 前10時30分―前11時30分 | 西ノ窪公民館 |
| 〃 | 〃 | 前8時30分―前9時30分 | 西谷　福重幸一方 |
| 〃 | 〃 | 前9時40分―前10時40分 | 小久保　西尾鶴吉方 |
| 〃 | 〃 | 前11時―正午 | 芦谷公民館 |

尚岡豊地区は岡豊支所
野田地区、旧後免地区、東崎西部、野中地区は市役所本庁

## 交通事故を防ごう

いま、現実に私たちの生命をおびやかしているものといえば、第一に交通事故をとりあげなければなりません。今年一月から六月末までの半年間に、日本全国で、約九万件の交通事故が発生、このための被害者は、死者四千五百人、傷者七万八千人というぼう大な数字となつています。高知県では、今年一月から八月末までに約八百件の発生、死者五十六人、傷者八百十五人の被害を出しております。交通事故は、バスの転落等の場合は別として、普通にと簡単に受けとられがちです。しかし、交通事故のおそろしさは、私たちのちよつとは、一つの事故で死者一人とか負傷者数人といつたように比較的少ない被害者を見るだけですから、一般になんだ、また交通事故か、した油断につけこんでなんの予告もなしに突然おそいかかつてくることです。特に、最近は、かみかぜ族と呼ばれる乱暴な運転者がふえてきましたので、文字どおり油断も隙もできません。交通事故を防ぐには、自動車等の運転者が交通きそくをまもつて運転することも勿論必要ですが、一般の歩行者も、常に交通の安全に気をつけ、お互いがゆずり合つて通行することが絶対に必要です。正しい交通のルールを理解し身につけること、これが現在の私たちにとつて最も大切なことです。

# 南國土佐を後にして

## なんごくとさーを

ひところ高知新聞にゝ南国土佐を後にしてゝの原作者が二人発表されて、話題をなげたが、戦後いつのまにか有名になつたこの歌が、中支戦線に活躍した高知編成の鯨六八八四部隊（歩兵第二三六連隊）で唄われていたものであつたことを知らい人も多かつたと思う。

南国土佐を
後にして
はるばる来てから
幾とせぞ
思い出します
故郷の友が
門出に唄った
よさこい節を

×

きようも町を流れるメロディに、かつてこの部隊に属し中国の広野をかけめぐつた私は、遠い思い出がつい昨日のできごとのようによみがえつてくる。

あの歌にまつわる悲しくもなつかしい中国での思出が。……

それは昭和十九年の夏。湖南省の都市衡陽付近で激しい戦斗が毎日続けられていた頃のことである。

その日は未明から我が部隊の猛烈な攻撃にもかゝわらず中国軍は頑強に陣地を死守して一歩もゆずらず松のまばらな赤土の丘陵はギラギラ光る強烈な夏の太陽のもとに落下する砲弾うなる機銃弾に土煙と硝煙の匂につゝまれていた。私の分隊は陵線に歩兵砲（四一式山砲）を据え小銃中隊の援護射撃を続けていたが小隊長の「打方待テ」の号令でホツと一息ついて砲側をはなれうすい松のかげに散つて伏した。

焼けつくような渇をおぼえて水筒をひきよせたが、すでに水はなく、鉄帽のヒモをといていると、隣にいた元気な戸田上等兵が真黒い顔に白い歯を見せて

「おい、田岡あの歌をおしえてくれよ、あの歌を……」

と話しかけてきた。

彼は音痴で歌はうたはないが、習おうとしなかつたがヨサコイぶしと兵隊（南国土佐を後にして）だけはおぼえたかつたらしい。

「今夜戦斗がワンラ（終了）になつたら一諸に唄うか」

といつたら

「よしたのむぞ」

とだめおしをしてわずかに水の残つた水筒をサツクからはずして差出した。そのとき分隊長が

「田岡ア、弾薬分隊に九六の榴弾を補充するようにいつてこい」

## 南國土佐を後にして

（田岡信雄）

とどなつた。復唱してすぐ右後方にいる弾薬分隊に伝へ半分位帰つたとき

「衛生兵まいえー」

と呼ぶ声が聞える。しまつた。だれかやられたと直感して馳けもどると、戸田上等兵が水筒をサツクに入れかけてそのままうつぶせに倒れ、すでにいくら呼んでも答える力はなかつた。

赤土の山肌をドス黒い血がチヨロチヨロ流れていく。水筒をサツクにはめてやり布を胸にかけた。

埋葬をすまし浄水剤を入れた水と乾パンで食事をすますと交替で假眠することになつた。

彼が死ななかつたら今頃は音痴を気にしながら一諸にあの歌をうたつているだろう。私はみんなからそつとはなれて松に背をもたすと昼間の激戦も、嫌けるような暑さもうそのように星が光つていた。

首にかけた三角布の重さを

「おい田岡、あの歌をおしえてくれよ、あの歌を……」

と少年のような澄んだ瞳で呼びかけた声を私は今でも忘れることはできない。

復員してすでに十三年。幾多の先輩戦友の眠る中国はあの歌と共に私の胸中から生涯消ゆることはなかろう。

南国土佐を後にしての原作者として、最初に名乗り出た中田氏は知らなかつたが有名になるとは思わざつたが、こんなにまでみんなにうたつてもらうことは嬉しい」

と語つた。

私はヤシの梢にかゝつた純白の積乱雲が金色に変つてゆく夕方の雄大な大空を仰ぎながら、彼の作と自他共に信ずるあの歌を称えた。

また二十一年五月私等を乗せた復員船は山口県仙崎港についたが、上陸の前夜甲板では私の作詞作曲した歌をうたうと前置きして、この歌をうたつた。

同じ第二機関銃中隊にいた友人も彼の作だと語つているし、実際作つているところを見ていないので断言できないにしても、彼の言動からおして谷岡原作を支持したいのである。

（筆者は南国市議会事務局勤務、旧後免町広報編集員）

×　×

注……本島は旧後免町広報に掲載するため、原作争いの最中に書かれた。その後原作問題は解決し、大勢を予者も納得するものの、戦野での事実に、やゝり切れめものを感じているのではなかろうか。（係）

# ブラジルだより

（上）

伊藤洋

ブラジルは興地開発のため中央に世紀の大工事、新首都ブラジリアを建設中で、一九六〇年四月末に首都リオデジヤネイロからゴヤス州高原のブラジリアに首都を移転されることになつてまいます。

都市から都市へ移るというのなら別に珍らしくありませんが、一国の首都を標さる三十二年三月九日、南高一千二百米の高原の真只中に新首都を建設するとだ飛された伊藤洋氏（サンパウロ州カフエランジア郡）云うことは全世界で例のないの雪稿を紹介する。ことでしよう。

ランプの下や炎天の木蔭で書かれた長文のものであつたが、構成上かなり要約した。（係）

×　×

コーヒー香るブラジルの国へと……開拓者や先覚の開いて下さつた所へ、唯ぼつかりと安心して入り込んで来た様な幸福者としか考えられない私。只有難く感謝せずには居られません。

大発展の途上に有るブラジルは興地開発のため中央に世紀の大工事、新首都ブラジリアを建設中で、一九六〇年四月末に首都リオデジヤネイロからゴヤス州高原のブラジリアに首都を移転されることになつてまいます。

都市から都市へ移るというのなら別に珍らしくありませんが、一国の首都を標

ブラジルの魅力は広大な土地の面積と地下に眠る資源と人類差別の無いこと等でしよう。

地下資源の鉄鉱石は四百億トンに及ぶ埋蔵量を有し将来自由世界の有力な鉄石供給国になろうと云われています。その他石油、石炭等未開のまま地下に眠つているだろうと云われます。

戦前大半の未開地を有したブラジルも、戦後航空機の発達は非常な勢力を示し国内の主要都市を繋ぐ航空路は、ブラジルの進歩を立証すると共にその重要性を裏づけるもので、サンパウロ、リオデジヤネイロ間の航空路は、ニューヨーク、ワシントンに次ぐ世界第二の航空ラインとして、クローズアップされています。

約二ケ月の船中生活を終え、五月十四日サンパウロ州のサントス港へ上陸し、移民専用車でサントスを発車しました。広々とした草原が静かに果しなく続く。

わせる雑木林が点々とし、牛馬の群があちこちに静かに眠つているかの様でした。この風景の明るさとのんびりとした静かな感触がこの異地の大自然の未開地を連想し、将来の未開地開発に増々発奮を与えてくれました。

夕刻列車は漸くパウル駅へ着きました。この駅から北西に延びる線がノロエステ線で、このノロエステ鉄道はパウルを起点とし、全長一二八二粁、サンパウロ州、マツトグロツソ州を横断してボリビヤ国境ポルトエスペランサに通じています。

ノロエステ線完成の蔭には明治の末から大正の初期にかけて先駆者達がモジアナのコーヒー園を逃げ出して仕事を鉄道工事に求め、炎天下のトに働いた血と汗がにじみ込んでいます。

こうして、この沿線地帯は日本人移民に知られ第一期のコロノ時代（契約労働者）を脱した移民が独立農の地として集つてきました。

まず最初に開拓の斧が入れられたのがカフエランジア駅の平野植民地で、私達は現在その眼前の植民地の一画で働いております。

四十四年前我々の先覚故平野運平氏は、当地に三千町歩の処女林を求め、日本人移民八十二家族が開拓を始め、ノロエステ線邦人植民発祥の地となりました。

開拓当時はいろいろな病魔におかされ、途中で倒れた人は最初の一年間に八十余名に上つた惨事は、この植民地の歴史を物語つている。

汽車はまた走り続けて十六日早朝カフエランジア駅に着き、日中市街で生活必需品を買揃え、夕刻配耕地から迎えに来たトラックに分乗して全員無事待望の現地へ着いたのです。

附近には大農園がたくさんあり、戦前日本人の働いていない農園は殆んど無く戦後も一番早く日本の移民政策に協力して多数の移住者を引受けている所です。

このカフエランジア地方はコーヒー栽培についても古く、コーヒーに関して学ぶには最適地と云われております。

満二年のブラジル生活は物質文化の上から私に教訓と発奮を与えてくれました。

## 寄稿について

「広報南国」は毎月発行され、市民の各家庭へ残らずお届けすることになつています。

市政に対する御意見についての稿はなるべく原稿紙をお使いになつて、四百字ぐらいまでに仕上げて下さい。文芸欄も設けることになつていますが、随筆など字数の多いものは、四百字原稿紙二枚までに制限したいと思います。

なお市政一般についての御質問には紙上で回答いたします。

締切り＝毎月二十五日
届先き＝南国市役所内
広報編集係

（原稿はお返ししませんから写しをとるなど、方法をおたて下さい。）

## 11月5日

選びましょう……よい人物を

市会議員の選挙日です。
市政は直接市民にハネ返つてきます。
棄権せず、よい人物を選びましよう。

## 市内あちこち

### おミソ製造の機械化

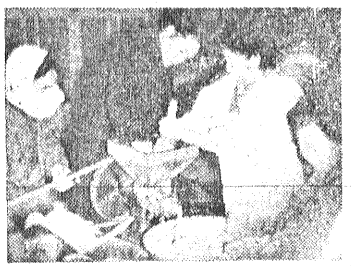
原料の配合風景

農家などの主婦の悩みはおミソの製造だといわれる。それはどうやら気長くつきまぜることのわずらわしさにあるらしい。

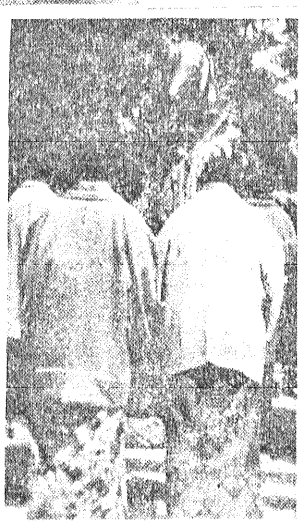
原始的な方法が、お月さまに行き来できそうになつた時代の主婦に好かれないのは至極もつとも。

ところが、市内篠原の婦人たちは楽しいおミソ作りをやつている。県下第一の設備を誇る共同炊事場があるためだが、たとえこれだけの施設がなくても同じ方法を取り入れることはたやすい。

ここでは原料の配合ができると、共炊用の大釜でむし上げ、それを写真のように機械にかけて煉りつぶし、労力は軽減、時間は短かくしかも楽しいという一石三鳥の作業風景を描いている。



キネつき必要なし



## お馬さま

市内十市の企比羅さまにある馬の銅像。美男美女がさすつては、その手で自分の体をまたサスル。まさに本尊の金比羅さま以上の神格化。‖写真はもつたいないお馬さま。

×　×　×

## 11月17日

農業委員選挙の日です。
この一票を　この人に！
かならず投票しましよう。

# 南国市きょうスタート

## 恵まれた田園都市

### 人口は県内第二位　今月中に市長、市議選

（後免）長岡郡後免、香長、野田、岡豊、香美郡岩の五ヵ町村と長岡郡介良村伊都野部落を一丸とする南国（なんこく）市はきょう発足する。これら五ヵ町村の合併が決まったのは昨年九月で丸一ヵ年の胎動を続けたわけで、県下では九番目の市。面積百二十六・〇九平方キ、人口四万四千四百人。人口では高知市に次ぎ県下で二番目。

○…新市の庁舎は旧後免町の県税事務所と、隣接の旧後免町役場を使用し、四支所（香長、三和、十市、岡豊）一出張所（日章）を置き、市役所は二課（総務、市民、税務、厚生、建設、水道）と福祉事務所に分れ、職員は幼稚、保育関係をふくめ三百人。

○…議員は定数三十人。選挙区は旧町村単位の小選挙区制をとり、香長十四、後免十二、岡豊二、野田、岩各一の割で、介良村から分村合併した伊都野は議員を選出しない。教育委員は五人。農業委員は旧農業委員会を統合して一本化し、定員六十二人。消防関係は統合本部を設けて、旧町村単位に五分団がおかれる。地方税は当初から均等課税の方式がとられ、旧町村の財産と負債は新市に引き継がれる。

○…新市は高知市の東、約十二キロ、香美郡野市町、西は長岡郡大津村、高知市に接し、南は土佐湾に臨み、北は土佐山田町と国見山系を隔てて本山町に接している。

# 市長、手ぬかり認める

## 土佐市議会　新居地変工事で追及

（高岡）土佐市九月定例議会の三十日はさきの臨時議会で特別委が調査した新居地区地盤変動対策工事の予算額が執行部の発表した額と食い違っていたため、本会議は午後一時十五分やっと開会、一般質問が行われた。

質問はいずれも新居地区地盤変動対策工事に集中され、森岡、矢野、西川、小松、羽方議員らが執行部の手ぬかりを激しく追及「どのような方法で執行部は市民の了解を得るか」と質問した。これに対し塩見市長は「各部落ごとに出席、くわしいいきさつを話して納得してもらうようにする。こんごはこのような不手際は絶対に行わない」と答えた。一日も引続き午前中一般質問を行い、午後は委員会が開かれる。

**安芸市議会開く**（安芸）安芸市九月定例議会は三十日午前十時二十五分開会、会期を十月十日までの十一日間と決定、議案二十四件を一括上程、岩崎市長その他から提案理由の説明があり、午後九時散会した。一日から八日までは議案を各常任委で審議するため本会議は休会。

**きょう土佐山田町議会**（山田）香美郡土佐山田町議会は一日午前九時から同町中央公民館で開かれる。

入選一席「長尾鶏」　高橋鶴三　南国市大篠関

ワルツレフ　コミナーF3・5　75ミリ　絞F5・6　1/100秒　Y2フィルター

## 一席は高橋氏

# "オートバイは返した"

## 中村市議会　執行部、疑惑を否定

（中村）中村市議会第四日の三十日は前日に引きつづいて片魚林道問題に質問が向けられ、前日杉本林務課長が「関崎係長から"オートバイは助役の了解を得て"いるというので受入れを了解した」と答えたのにともない関崎係長を呼んだ。

## プール建設委つくる

## 越知面中三年生　京阪神へ修学旅行

# 町から村から

## 室戸市

# 祝　南国市発足　1959年10月1日

### 南国市発足にあたりて

市長職務執行者　細川幸喜

顧みますれば昨年の九月二十九日、県当局のご指導の許に賛南五ヵ町村合併の協議が調いまして自来丸一ヵ年。関係旧町村の住民が夢に描きつつ待ちに待ちました当南国市が本日ここに発足することになりましたことは誠にご同慶にたえません。新市政実施に伴う根本的機構の切替等、市政遂行に対する準備方端につきましては県当局は申すまでもなく関係町村の議会人を初め幾多の方々には一方ならぬご指導とご協力にあずかりましたことは、私の終生を通じて忘れ得ざるところであり、発足に当り厚く御礼を申し上げます。

南国市は面積一二七平方キ、人口四万五千四百におよび県下では高知市に次ぐ田園都市で、市の南端は黒潮洗う太平洋、北は森林をもって四国山脈に迫り、中央は県下第一の穀倉香長平野の大半を占め、海山の幸と里の幸もまた県下において最も豊かな地域であります。

ここに新市の発足に当り、県当局並に隣接市町村に対し従前のご交誼を深謝し、旧に倍するご厚情と新市育成のために絶えざるご指導を懇願して南国市発足のご挨拶といたします。

**旧後免町役場**　町長 金堂久喜　助役 徳橋一郎　同 中山義道　収入役 川添秀栄

**旧後免町議会**　議長 岡林茂喜　副議長 宮本正勝　山下熊太郎　浜田重喜　吉川芳富　山崎正義　細川茂　細川千万太　山崎清道　岩原隆雄　宮崎清作　久米徳幸　山岡照吉　池知秋水　山岡八郎　岩崎秀美　池知繁行　棚野薫　吉村雅男　川田鉄次　西村一之　山崎俊龍　島井武義　吉本敏雄　坂本富士雄　竹中英喜

**旧後免町教育委員会**　委員長 東山昇　山内一久　島本保義　山崎千鶴

**旧香長村役場**　教育長 猪野孝郎　村長 西村盛之　助役 沢村正路　同 吉本太志男　収入役 川添豊

**旧香長村議会**　議長 沢村武一　副議長 松下亀延　土居熊治　中田虎治　溝渕清一　中田広英　北村清　井上徳弘　横田与之助　横本二三三　前田常喜　松木正男　西山元喜　溝渕亀吉　山本広行　浜田勇　村田稲美　松村治　島内稲喜　井上満吉　高木正延　岬田晴重　高島田邦政　松岡幸寿　小松千代　松木二郎　沢本幸正

**旧香長村教育委員会**　委員長 島本　浜田水　中島久米雄　浜田　教育長 岩村元治

**旧野田村役場**　村長 細川幸喜　助役 春田正敏　収入役 細川正好

**旧野田村議会**　議長 三宮権善　副議長 岡本好夫　吉川清司　細川益源　三宮達郎　細川雄三　高橋正男　広井一寿　春田正英　沢本一男　谷清水　高橋安太郎

**旧野田村教育委員会**　委員長 五百蔵良子　細川小一　小笠原芳仁

**旧岡豊村役場**　村長 村上茂尚　助役 森田良幸　収入役 野口国夫

**旧岡豊村議会**　議長 野口幸重　副議長 森本清　土居萠川田保　池内秀乃　水田幸繁　霍添幸稔　岩崎秀美　野口末吉　西田保　橋村昭　浜田将　山本林　橋田熊治　島崎努　葛目栄

**旧岡豊村教育委員会**　委員長 和田義輝　庄吉　山崎勉　教育長 田中省雄

**旧岩村役場**　村長 谷相泉　助役 田所政　収入役 甲藤潔

**旧岩村議会**　議長 小川源水　副議長 西川正寛　島内茂山川直　山崎元凱　保利惠又　坂東政治　塩井一　坂東香　岡林千勢　谷合道水　土方修

**旧岩村教育委員会**　委員長 門田健助　甲藤礼　小松軍亀　中村郷　教育長 西尾和

山岡農機商会　山岡八郎　従業員一同　南国市後免電車通　電話 後免 一八一番

協和号　クボタ　ハンドトラクター　自動脱穀機　籾摺機　耕運機　発動機　後免地区代理店

創業二十七年の当商会は、農業機械化のため誠実とサービスを第一に、ご用命をお待ちいたしております。

南国市発足… おめでとうございます　明るく平和な理想郷の実現につとめましょう

三菱三輪トラック・シルバーピジョン　コレダ号　セルツイン一二五CC　ベンリー号　一二五CC・一五〇CC　武市モータース　香長地区販売店　武市啓記　後免営業所前　電話 後免 二三番

特許化成・チッカリン肥料　第一カセイ肥料　吉本肥料店　国鉄後免駅前通　電話 後免 二五番

浜田式水田中耕除草機　浜田農機具製作所　南国市後免上町　電話 後免 一三番

技術と伝統を誇る多色印刷　印刷全般　新設（複写用）カーボン印刷　川北印刷株式会社　南国市後免　高知出張所 高知市本町上一丁　電話 ⑦ 一九六八番

旅館 あうま　南国市後免中町　電話 後免 一五七番

鉄筋コンクリート管・組立式化粧ブロック・一般建設工事　大和工業株式会社　代表取締役 田村摩雄　南国市篠原九二（電停前）電話 後免 三一二番

プロパンガス・石油・木炭卸小売　スタンダード石油会社代理店・スタンガス高知県総販売元　野市燃料店　後免営業所 電話 後免 一〇五番　本店 電話 赤岡 三四七番　知寄町営業所 電話 ⑨ 一六三四番

高知新聞後免販売店　国鉄後免駅前通　電話 後免 二〇六番

お料理 ハイヤー 高月　電話 後免 一〇・六四番

高知通運後免支店　支店長 西森豊

土佐代表十名産　大原ケンピ　南国市前浜　大原豊栄堂　電話 前浜 一八番

土佐石灰工業協同組合　高知市若松町180番地・電話⑨1064番　（イロハ順）　入交産業株式会社　井上商店　井上満吉商店　土佐石灰株式会社　川崎産業有限会社　カネ久石灰　横田与之助商店　田中石灰工業　栗田鶴之助商店　高知石灰株式会社